

にらさき

第1回臨時会	P2
第3回定例会（9月）	P3
ここが聞きたい(代表・一般質問) ..	P6
議員紹介	P12



9月29日執行の「蕪崎市議会議員一般選挙」は、定数改正により2名減となっから初めての選挙で、18名の届出に対し、16名の議員が当選しました。各議員は12ページで紹介していますので、ご覧ください。

【議員任期】 令和元年10月10日から令和5年10月9日まで

就任ごあいさつ



宮川文憲 議長

秋山祥司 副議長

市民の皆様には、日頃より蕪崎市議会にご指導、ご協力を賜り、心より厚く御礼申し上げます。

私たちは先般の令和元年第1回臨時会におきまして、議長並びに副議長に就任いたしました。身に余る光栄であるとともに、その責務の重さに身の引き締まる思いであります。本市議会では、議員定数の削減とともに、今期より常任委員会数を減らし、委員会任期を1年から2年に見直すなど、多様な民意を汲み上げ、市政へ反映させるため、時代に即した議会活動を行っております。

今後も、二元代表制の理念のもと、市民の代弁者として審議を尽くし、市政の発展と市民福祉の向上のため、精神誠意努力いたす覚悟でございます。

引き続き、蕪崎市議会への変わらぬご支援とご協力をお願い申し上げ、就任のあいさつといたします。

令和元年第1回

臨時会

10月15日～17日

市議会議員改選後の臨時会において、条例の制定、正副議長選挙、選挙管理委員会委員及び補充員の選挙、監査委員の選任等を行いました。

審議した議案等の結果は、P5の「令和元年第1回臨時会議決結果一覧表」をご覧ください。

【各委員会の構成】

新たに委員会の構成が決まりました。市議会委員会条例の一部改正により、これまで、3つであった常任委員会（総務教育、市民生活、産業建設常任委員会）を、総務産業常任委員会、文教厚生常任委員会と名称を改め2つとし、それぞれ8名の委員で審査を行っていきます。

■ 議会運営委員会（7人）

委員長 清水 康雄
副委員長 小沢 栄一
委員 小林恵理子 一木 長博 田原 一孝
浅川 裕康 功刀 正広

■ 財務常任委員会（13人）

委員長 浅川 裕康
副委員長 功刀 正広
委員 小林恵理子 一木 長博 輿石 賢一
清水 康雄 守屋 久 渡辺 吉基
内藤 正之 小沢 栄一 木内 吉英
金井 洋介 中島美弥子

■ 総務産業常任委員会（8人）

秘書人事課、総務課、総合政策課、産業観光課、建設課、上下水道課、会計課及び議会事務局の所管する事項並びに他の委員会に属さない事項

委員長 守屋 久
副委員長 木内 吉英
委員 小林恵理子 田原 一孝 清水 康雄
内藤 正之 秋山 祥司 中島美弥子

■ 文教厚生常任委員会（8人）

市民生活課、税務収納課、福祉課、長寿介護課、健康づくり課、市立病院及び教育委員会の所管する事項

委員長 小沢 栄一
副委員長 金井 洋介
委員 一木 長博 輿石 賢一 宮川 文憲
浅川 裕康 渡辺 吉基 功刀 正広

各会派の 名称及び 所属議員

議会内で政策を中心とした理念を共有し、活動を共に行う議員の集まりを会派と称しています。（☆印は会派会長）

☐ 葦真クラブ きゅうしん	☆田原 一孝 一木 長博 宮川 文憲 浅川 裕康 内藤 正之 小沢 栄一 木内 吉英
☐ 新生クラブ しんせい	☆守屋 久 金井 洋介 秋山 祥司 功刀 正広
☐ 日本共産党 にほんきやうさんとう	☆小林恵理子 渡辺 吉基
☐ 協伸クラブ きやうしん	☆輿石 賢一
☐ 親和クラブ しんわ	☆清水 康雄
☐ 公明党 こうめいとう	☆中島美弥子

【選挙】

■ 議長選挙

当選 宮川 文憲 議員 【投票総数 16票】
〔宮川 文憲 議員 14票、小林恵理子 議員 2票〕

■ 副議長選挙

当選 秋山 祥司 議員 【投票総数 16票】
〔秋山 祥司 議員 14票、渡辺 吉基 議員 2票〕

■ 選挙管理委員会委員及び同補充員の選挙について〔選挙第4号〕

令和元年10月31日をもって任期満了となる選挙管理委員会委員及び同補充員について、議長の指名推薦により次の方々が当選されました。

〔委員〕 保坂 孝夫 氏（本町）
雨宮 勝己 氏（下祖母石）
穂阪ふみ子 氏（藤井町）
藤原 晴人 氏（清哲町）

〔補充員〕 * 委員が欠けた場合には、補充員が番号の順に補充されます。
1 番 横内 榮 氏（龍岡町） 3 番 清水美智子 氏（旭町）
2 番 横森 正樹 氏（穂坂町） 4 番 松永 羊子 氏（神山町）

市議会議員の任期満了に伴い、議長の指名推選によりそれぞれ当選が決定しました。

■ 峡北広域行政事務組合議会議員の選挙について〔選挙第5号〕

当選 小林恵理子 議員 守屋 久 議員 渡辺 吉基 議員
金井 洋介 議員 秋山 祥司 議員 功刀 正広 議員

■ 峡北地域広域水道企業団議会議員の選挙について〔選挙第6号〕

当選 浅川 裕康 議員 内藤 正之 議員 小沢 栄一 議員 木内 吉英 議員

■ 山梨県後期高齢者医療広域連合議会議員の選挙について〔選挙第7号〕

当選 小沢 栄一 議員

【人事】

■ 監査委員の選任について〔議案第88号〕

市議会議員選出の監査委員の任期満了に伴い、その後任者の選任について、市長から議会に同意を求める提案がされ、田原 一孝 議員の選任に同意しました。

令和元年 第3回定例会

8月29日～9月18日

第3回定例会では、平成30年度決算の認定や令和元年度一般会計、特別会計、企業会計に係る補正予算、条例の制定及び一部改正などについて、審議を行いました。

審議した議案等の結果は、P5の「令和元年第3回定例会議決結果一覧表」をご覧ください。

■ 令和元年度一般会計補正予算

補正前の予算額 143億3,417万8千円
《補正予算額》 4億4,728万2千円
補正後の予算額 147億8,146万円

○ 一般会計補正予算の主な歳出

- 子ども・子育て支援事業費 …… 2,378万3千円
・私立保育園、認定こども園等への保育料、副食費の無償化に対する給付・無償化対応事務費等（市立保育園運営費は別途計上）
- 市道神山39号線道路整備事業費 … 2,005万1千円
・用地購入費及び補償費

【主な条例の制定】

■ 特定教育・保育施設及び特定地域型保育事業の運営に関する基準を定める条例の一部を改正する条例〔議案第76号〕／保育料条例の一部を改正する条例〔議案第77号〕

10月1日からの幼児教育・保育無償化で、市では国の制度を更に拡充し、幼稚園や保育園に通っている第2子においても保育料・副食費を無償化としました。（認可外保育所等は対象外）

◇施行期日：令和元年10月1日 ◇問合せ：福祉課子育て支援担当 22-1111（内線173）

【人事】

■ 教育委員会教育長の任命について〔議案第84号〕

教育委員会教育長 堀川 薫 氏の任期が令和元年10月22日満了となるため、その後任者の任命について市長から議会の同意を求める提案がされ、その任命に同意しました。

堀川 薫 氏（龍岡町）

■ 教育委員会委員の任命について〔議案第85号〕

教育委員会委員 山寺園江 氏の任期が令和元年10月28日満了となるため、その後任者の任命について市長から議会の同意を求める提案がされ、その任命に同意しました。

山本 健一 氏（旭町）

■ 公平委員会委員の選任について〔議案第86号〕

公平委員会委員 加藤 進 氏の任期が令和元年9月19日満了となるため、その後任者の選任について市長から議会の同意を求める提案がされ、その選任に同意しました。

加藤 進 氏（中央町）

【選挙】

■ 牛ケ馬場恩賜県有財産保護組合議会議員の選挙について〔選挙第3号〕

令和元年9月30日をもって任期満了となる牛ケ馬場恩賜県有財産保護組合議会議員について、議長の指名推選により次の方々が当選されました。

穂坂町…望月 由勝 氏	曾雌 英人 氏	仲澤 匠 氏	大柴 太雄 氏
藤井町…守屋 喜彦 氏	新藤 道也 氏	小林 義則 氏	早川 正洋 氏
長島 成治 氏	貝瀬 精明 氏		

【請願】

■ 教職員定数改善、少人数学級推進、及び義務教育費国庫負担制度拡充を図るための請願書〔請願第31－7号〕

提出者：荏崎市PTA連合会会長 外3団体

■ 山梨県立射撃場誘致を求める請願〔請願第31－8号〕

提出者：峡北猟友会荏崎北分会分会長 他7名

総務教育常任委員会

■ 令和元年9月11日 委員会開催

〔主な審査事項〕

- 議案第71号、72号、73号、74号及び第81号
・ 右の5議案のうち、議案第74号は審査の上、採決の結果、挙手多数で可決すべきものと決し、他の4議案は、全員一致で可決すべきものとすることに決しました。
- 請願第31－7号（新規案件）、28－3号、29－1号、29－4号、30－4号及び第30－6号
・ 右の請願のうち、第31－7号は採決の結果、全員挙手で可決すべきものとすることに決し、28－3号、29－4号及び30－6号は審査の上、採決の結果、挙手少数で不採択にすべきものと決しました。他の2案件については、委員から継続審査とする動議が出され、採決の結果、挙手多数でいずれも継続審査案件とすることに決しました。

市民生活常任委員会

■ 令和元年9月12日 委員会開催

〔主な審査事項〕

- 議案第75号、76号、77号及び第78号
・ 右の4議案は、全員一致で可決すべきものとすることに決しました。
- 請願第31－1号
・ 右の請願は、委員から継続審査とする動議が出され、採決の結果、挙手多数

委員会活動報告

で継続審査案件とすることに決しました。

産業建設常任委員会

■ 令和元年9月12日 委員会開催

〔主な審査事項〕

- 議案第79号、80号、82号及び第83号
・ 右の4議案は、全員一致で可決すべきものとすることに決しました。
 - 請願第31－8号（新規案件）、31－2号、31－3号、31－4号及び第31－5号
・ 右の請願は、委員から継続審査とする動議が出され、採決の結果、全員一致でいずれも継続審査案件とすることに決しました。
- ※ 3つの常任委員会で継続審査案件となっていた8件の請願については、10月9日の議員任期満了により審議未了（廃案）となり、新たな議会へは継続されません。

お知らせ

常任委員会の傍聴がスムーズになりました

これまで委員会開催日の2日前までであった傍聴の申出手続を開催1時間前までといたしました。なお、傍聴者が10名以上となる場合は抽選となりますので、会議開始時間の10分前には会議室前へお集まりください。

【表彰の伝達】

本定例会の開会日冒頭で感謝状の紹介及び贈呈を行いました。

■ 全国市議会議長会 感謝状

田原 一孝 議員（全国市議会議長会評議員として功績があったもの）

令和元年 第3回定例会 審議結果一覧表

■ 賛否のあった議案

○：賛成 ●：反対 ー：棄権 （宮川文憲議長は除く）

議案番号	件 名	功 刀 正 広	秋 山 祥 司	金 井 洋 介	木 内 吉 英	小 沢 栄 一	内 藤 正 之	渡 辺 吉 基	浅 川 裕 康	守 屋 久	清 水 康 雄	山 本 雄 次	田 原 一 孝	奥 石 賢 一	森 本 由 美 子	一 木 長 博	小 林 恵 理 子	結果	
議案第 74 号	消費税及び地方消費税の税率の改正に伴う関係条例の整備等に関する条例	○	○	○	○	○	○	●	○	○	○	○	○	○	○	○	○	●	可決
認定第 1 号	平成30年度一般会計歳入歳出決算の認定について	○	○	○	○	○	○	●	○	○	○	○	○	○	○	○	○	●	認定
認定第 6 号	平成30年度介護保険特別会計歳入歳出決算の認定について	○	○	○	○	○	○	●	○	○	○	○	○	○	○	○	○	●	認定
請願第28-3号	被災者生活再建支援法の改正を求める請願	○	○	○	○	○	○	●	○	○	○	○	○	○	○	○	○	●	不採択
請願第29-4号	核兵器禁止条約に署名し批准する意見書の提出を求める請願	○	○	●	—	○	○	●	○	○	○	○	○	●	○	○	○	●	不採択
請願第30-6号	消費税増税10%引き上げ中止を求める請願	○	○	○	—	○	○	●	○	○	○	○	○	○	○	○	○	●	不採択
	閉会中の継続審査について	○	○	○	○	○	○	●	○	○	○	○	○	○	○	○	○	●	議決

■ 全会一致の議案

議案番号	件 名	結果	議案番号	件 名	結果
報告第 10 号	平成30年度健全化判断比率の報告について	了承	議案第 85 号	教育委員会委員の任命について	同意
報告第 11 号	平成30年度簡易水道特別会計に係る資金不足比率の報告について	了承	議案第 86 号	公平委員会委員の選任について	同意
報告第 12 号	平成30年度下水道事業特別会計に係る資金不足比率の報告について	了承	認定第 2 号	平成30年度国民健康保険特別会計歳入歳出決算の認定について	認定
報告第 13 号	平成30年度国民健康保険市立病院事業会計に係る資金不足比率の報告について	了承	認定第 3 号	平成30年度後期高齢者医療特別会計歳入歳出決算の認定について	認定
報告第 14 号	平成30年度水道事業会計に係る資金不足比率の報告について	了承	認定第 4 号	平成30年度簡易水道特別会計歳入歳出決算の認定について	認定
報告第 15 号	平成30年度一般会計継続費に係る精算の報告について	了承	認定第 5 号	平成30年度下水道事業特別会計歳入歳出決算の認定について	認定
議案第 67 号	令和元年度一般会計補正予算（第2号）	可決	認定第 7 号	平成30年度介護サービス事業特別会計歳入歳出決算の認定について	認定
議案第 68 号	令和元年度簡易水道特別会計補正予算（第1号）	可決	認定第 8 号	平成30年度第一鈴嵐恩賜林保護財産区特別会計歳入歳出決算の認定について	認定
議案第 69 号	令和元年度介護保険特別会計補正予算（第2号）	可決	認定第 9 号	平成30年度第二鈴嵐恩賜林保護財産区特別会計歳入歳出決算の認定について	認定
議案第 70 号	令和元年度水道事業会計補正予算（第1号）	可決	認定第 10 号	平成30年度第二御座石前山恩賜林保護財産区特別会計歳入歳出決算の認定について	認定
議案第 71 号	会計年度任用職員の給与及び費用弁償に関する条例	可決	認定第 11 号	平成30年度旭山恩賜林保護財産区特別会計歳入歳出決算の認定について	認定
議案第 72 号	条件付採用期間中の職員及び臨時的に任用された職員の分限に関する条例	可決	認定第 12 号	平成30年度八森恩賜林保護財産区特別会計歳入歳出決算の認定について	認定
議案第 73 号	地方公務員法及び地方自治法の一部を改正する法律の施行に伴う関係条例の整備等に関する条例	可決	認定第 13 号	平成30年度戸沢日影半腹裾恩賜林保護財産区特別会計歳入歳出決算の認定について	認定
議案第 75 号	印鑑条例の一部を改正する条例	可決	認定第 14 号	平成30年度青木御座石財産区特別会計歳入歳出決算の認定について	認定
議案第 76 号	特定教育・保育施設及び特定地域型保育事業の運営に関する基準を定める条例の一部を改正する条例	可決	認定第 15 号	平成30年度国民健康保険市立病院事業会計決算の認定について	認定
議案第 77 号	保育料条例の一部を改正する条例	可決	認定第 16 号	平成30年度水道事業会計決算の認定について	認定
議案第 78 号	行政手続における特定の個人を識別するための番号の利用等に関する法律に基づく個人番号の利用に関する条例の一部を改正する条例	可決	選挙第 3 号	牛ケ馬場恩賜県有財産保護組合議会議員の選挙について	当選
議案第 79 号	若者定住就職奨励金支給条例の一部を改正する条例	可決	請願第31-7号	教職員定数改善、少人数学級推進、及び義務教育費国庫負担制度拡充を図るための請願書	採択
議案第 80 号	水道事業給水条例の一部を改正する条例	可決	議 第 3 号	議会委員会条例の一部を改正する条例	可決
議案第 81 号	青少年教育相談センター設置条例及び青少年教育相談センター職員の旅費に関する条例を廃止する条例	可決	議 第 4 号	教職員定数改善、少人数学級推進、及び義務教育費国庫負担制度拡充を図るための意見書の提出について	可決
議案第 82 号	訴えの提起について	可決			
議案第 83 号	字の区域の変更について	可決			
議案第 84 号	教育委員会教育長の任命について	同意			

代表質問



小林恵理子 議員
〔日本共産党〕

その他質問

- ◆市長の政治姿勢について
- ◆幼児教育・保育の無償化について
- ◆会計年度任用職員制度について
- ◆地区要望について
 - ・一ツ谷交差点、東中学校前交差点等の信号機について

市道（穴山）5号線の延伸について

質問 市道（穴山）5号

線の延伸については、穴山町、中田町、藤井町の各代表区長と三町の市議会議員との連絡会を作り、市建設課との協議も行われてきました。その中で、現道拡幅の方向が確認され、更に、延伸ルート検討資料が建設課から示され、穴山町の歴代区長経験者の集まりで、現道の拡幅を行い、市道（藤井）6号線につなげていく路線で合意ができたところです。今後、市として整備をどう進めていくのか見解を求めます。

回答 市長 現道拡幅ルートでの合意が得られましたので、明年度以降の事業化に向けて検討を進めてまいります。

地区要望について

質問 通学路の安全対策について伺います。荏崎

北東小学校通学路の安全対策を求める声が上がっています。一つは、国道141号線藤井町駒井地区力オケボックスまねさねこ斜め向かい側から茂呂（もろ）製作所の間です。「農業用水など子どもが歩くところに水路が多い、増水時、大変危険」「水路にふたができないか。小学生が何度か落ちている」といった要望です。二つは、穂坂町宮久保上ノ原の集落から鷹巣橋に向けての通学路で、急斜面でアスファルト舗装が劣化している箇所も多く、フェンスも古く壊れた部分もあり、改善を求めているものです。対策を求めます。

回答 教育長 2箇所は、荏崎市交通安全プログラムに基づき、各学校における通学路の安全点検の結果から危険箇所には含まれていません。はじめの箇所は、地区から要望を受け、一部の水路に溝

蓋が設置されています。今後も、関係機関と連携し、通学路の安全確保に努めるとともに、児童への危険回避のための指導を強化してまいります。

モモのせん孔細菌病の被害について

質問 モモのせん孔細菌

病の被害が発生しています。山梨県と峡東3市で防除費を補助する方針で、山梨市では、補正予算でせん孔細菌病の防除を目的とした薬剤散布補助費を4千万円計上しています。荏崎市内での被害状況と今後、市としても薬剤散布補助を行うのか見解を求めます。

回答 市長 市内ほぼ全ての圃場において被害が確認されておりますので、被害農家への支援策として、薬剤散布に係る費用の一部を補助することについて、今後、県の方針を踏まえ、検討してまいります。

代表質問



功刀 正広 議員
〔新生クラブ〕

学校教育について

質問 (1)かがやき教室に

ついて (2)教員の多忙化解消について伺います。

回答 教育長 (1)現在の通室人数は9名であり、指導員が保護者との面談や学校訪問を行いながら一人ひとりの実態に応じた居場所づくりやきめ細かな指導など、学校復帰への支援を行っております。

(2)昨年度より学習支援員2名の増員をはじめICT活用アドバイザーなど、学校現場に必要なスタッフを配置し教員の授業支援を行っております。また、明年度の統合型校務支援システムの導入により業務の効率化を図るとともに、各種加配や専科教員の配置について、引き続き県へ要望を行い、教員の多忙化解消に向けた取り組みを進めてまいります。

農業振興地域からの除外について

質問 現在の農業

情勢や人口減少や少子高齢化などの社会情勢を考慮し、将来に向け、いかに本市を発展させていくのかを考える中で、農業振興地域からの除外の申請回数を現在の年1回から複数回にすることが必要ではないかと思いますが、本市の見解を伺います。

回答 市長 農業振興地域からの除外または編入は、農地を将来にわたり良好な状態で確保することや経済事情の変動にかかわらず、計画的に行うことが重要であります。計画の見直しに伴う除外申請の受付は、農業振興地域制度に関するガイドラインに基づき行っており、事務処理にそれ相応な期間を必要とするため、これまでどおり年1回が最良であると考えております。

防災について

質問 (1)デジタル防災行

政無線について (2)土砂災害（洪水）ハザードマップの見直しについて伺

います。

回答 市長 (1)戸別受信機が必要な世帯数は、約450世帯を見込んでおります。今後も広報等により周知してまいります。なお、視覚に障害のある方につきましては、案内を送付しお知らせいたします。(2)県が本年6月に浸水想定区域を見直したため、改定するものであります。現在、内容について検討を行っており、年度内には作成を終え、地区説明を行うとともに各戸へ配布する予定であります。

山梨県射撃場について

質問 山梨県射撃場の誘

致について本市の見解を伺います。

回答 市長 有害鳥獣対策を推進していくためには、必要な施設であると認識しております。先般、関係団体などからも射撃場誘致に対する要請がありましたので、市民並びに関係者の意見を拝聴するなかで慎重に検討してまいります。また、県においても整備方針を再検討することでありますので、今後の動向を注視してまいります。



興石 賢一 議員
〔協伸クラブ〕

小・中学校の給食費の無償化について

代表質問

質問 結婚・妊娠・子育て・どれもが地方自治体にとって重要な施策です。子育ては、大変な経済負担があるものと推測します。小・中学校の給食費の無償化が子育て世代への後押しになると考えますが、県内市町村の無償化について伺います。

答 教育長 学校給食費の無償化については、完全実施は早川町、身延町、丹波山村、忍野村の2町2村で、一部無償化は昭和町、市川三郷町、富士川町、南部町の4町です。また、富士吉田市では10月から無償化が実施されると聞き及んでいます。その他の市では本市を含め現時点では実施しないとのことでありです。

今後の介護施設の整備について

質問 本年3月静心寮が閉鎖されましたが、高齢になっても安心して暮らせるまちづくりの為に必要な施設は造るべきだと思えますが、老後も安心して暮らせるまちづくりについて伺います。

答 市長 高齢者が可能な限り住み慣れた地域で生きがいをもって生活できるよう引き続き、介護予防や各種支援サービス等の介護保険事業を推進していくことが重要と考えております。なお、施設整備が必要な場合には民間事業者の動向を踏まえたうえで、次期介護保険事業計画時に検討してまいります。

質問 県内の3カ所に集約するごみ処理施設について

答 市長 県の広域化計画では、峡北広域事務組合はAブロックに属し、施設完成は令和12年となっておりますが、新施設がまだ決定していない状態です。2年が経過しようとしています。現在の進捗状況を伺います。

答 市長 進捗状況につきましては、峡北・中巨

摩・峡南地域ごみ処理広域化推進協議会において候補地を3地区に絞り込み調整を行ってまいりましたが、最終決定には至っておりません。継続して協議を行うなかで、今月中に建設地を決定し、来年2月に事務組合を設立、令和13年4月の稼働を目指すとしております。

今後の移住・定住対策について

質問 人口減少が続く中、減少の食い止めは自治体の喫緊の課題となっております。実際に住んでもらう「お試し住宅」以外の対策と今後について伺います。

答 市長 主な事業として、企業誘致による雇用の創出、「葦崎愛」を育むカムバック支援、子育て支援センターを拠点とした子育てサポート、また、持家住宅定住促進助成金の拡充、空き家バンクの登録物件による住宅支援策のほか、移住定住相談窓口の設置体験型プログラムの実施、年間を通じて開催される相談会に参加してまいりました。今後は、内容を見直し新規事業も含め切れ目のない取り組みを進めてまいります。

一般質問

葦崎市営総合運動場の整備について



木内 吉英 議員
〔葦真クラブ〕

質問 場所の選定について伺います。

答 市長 現在地もしくは中央公園周辺を候補として、市営総合運動場整備検討委員会において議論した結果、交通の利便性、新たな用地取得や造成に対する財政負担、管理の分散化などを理由に現在地が選定されました。

質問 体育館について伺います。

答 市長 現施設における競技種目を基本にアリーナを中心とし、多目的スペースを充実させるなど、幅広い世代に向けた魅力ある拠点施設の実現に向け検討を進めております。

質問 グラウンドについて伺います。

答 市長 家族連れが自由に遊べる広場などの要望が多かったことから、現在のように競技用ス

その他質問

- ◆海外視察研修の成果と市政への反映について
- ◆河川管理について
 - ・塩川のごみ問題について
 - ・河川清掃について

防災・減災について

ースとして全面を管理するのではなく、都市公園施設としての充実も念頭に入れながら、検討を進めております。なお、市営総合運動場の全体整備については、10月末を目途に基本構想を策定する予定となっております。

質問 避難訓練について、は、多様な災害に対し、様々な訓練方法があると考えますが、本市としての今後の取り組みや各地区へのアドバイスなどがあればお示し下さい。

答 市長 現在実施している訓練のほか、他市町村の取り組みを参考に、より実態に即した訓練を取り入れ、自助・共助による減災力の充実強化を図ってまいります。また、災害時には、共助の力が必要であり、平時から地域住民や自主防

災組織、民生委員、消防団などとの連携を密にし、体制づくりに努めていたきたいと考えております。

質問 防災行政無線について、音声が届き取りづらいなどの意見がありますが、見解を伺います。

答 市長 デジタル化に伴う機器設置の際、音が達する区域を調査し設定しておりますが、聞こえにくいなどの意見が寄せられた地区につきましては、方向や出力を調整し対応してまいります。

質問 消防施設の整備について、消防団員から、「火の見やぐらが老朽化しており登るのに怖い、風が強いときなどは特に危険だ」と伺いました。私も老朽化による危険性を感じております。本市にある火の見やぐらの箇所や今後の計画について伺います。

答 市長 火の見やぐらは市内59カ所に設置してありますが、老朽化したものは、団員や周囲の建物等の安全確保の観点から、地区の要請に基づき、修繕は行わず撤去することとしております。



渡辺 吉基 議員
[日本共産党]

その他質問

- ◆核兵器廃絶について
 - ・核兵器禁止条約について
 - ・「核兵器廃絶平和宣言都市」の看板設置について

小・中学校の学校給食費の無償化について

質問 学校給食費の無償化は、どんな家庭でも等しく受けられる優れた制度です。県内で無償化を実施している自治体は早川町、身延町、丹波山村、今年9月から忍野村、10月からは富士吉田市でも実施されます。市長は、所信表明で、「今後も子育てするなら斐崎市として魅力あるまちづくりに取り組んでまいります」と述べられました。子育て支援の立場から無償化を実施すべきです。市長の見解をお聞かせします。

答 市長 本市におきましては、小学校3年生までの子どもがいる多子世帯の保育料軽減や18歳未満の子ども医療費無料化など、幼児期から就学期にわたる子育て世帯の支援に取り組んでおります。今後は老朽化した学

国民健康保険税の均等割の軽減について

校施設の大規模改修やプログラム教育の必修化に伴うICT機器の整備、学校教育環境の更なる充実を図る必要がありますので、当面は無償化を行う考えはありません。

質問 子どもの数が多いほど国民健康保険税が引き上がる「均等割」について、「子育て支援」に逆行しているという声があり、全国知事会や全国市長会などの地方団体からも「均等割」の見直しの要求が出されています。本市でも18歳以下の子どもの「均等割」について軽減をすべきです。市長の見解をお聞かせします。

答 市長 国民健康保険制度は加入者相互の助け合いの制度であり、税負担の公平性を保つ必要があること、また、県において、今後保険税の算定

方式の平準化や税率の統一に向けた検討が行われる予定であることから、現時点では市独自の均等割の軽減は難しいと考えております。なお、全国市長会で子どもの均等割軽減に対する財政支援の創設について、国に提言しておりますので、今後の動向を注視してまいります。

通学路の安全対策について

質問 市民から要望のあった市道（旭）76号線のすずらん団地の通学路について伺います。

答 教育長 当該箇所は、交通量が多く通行車両に対する注意喚起看板が設置されていますが、改めて交通安全について考えていただくため、児童の登下校時の様子を学区内の全戸にチラシで周知したところであります。

質問 市道（龍岡）78号線の越道地区の通学路についても伺います。

答 教育長 当該ブロック塀は、個人の所有であることから、市で直接、撤去や補強を行うことはできませんが、今後も学校と連携しながら、児童への危険回避のための指導を強化してまいります。



秋山 祥司 議員
[新生クラブ]

斐崎市スポーツ施設整備計画における屋内運動場の整備等について

質問 屋内運動場の基幹施設であり、多くの市民が関心を持たれている市営体育館の建設について、市のビジョンを伺います。

答 教育長 幅広い世代に向けた魅力ある拠点施設の実現に向け、競技力の向上はもとより市民の健康を維持・増進する役割の発揮、トレーニング設備や多目的スペースの充実等を方針に掲げ、市営総合運動場整備基本構想を策定してまいります。

質問 市営体育館の建設場所は現在地に選定されましたが、新しい体育館で利用できる種目、また、選定の基準を伺います。

答 教育課長 現時点では、アリーナではバレー、バスケット、バトミントン、ハンドボール、剣道、卓球、フットサル、柔道

場では柔道、空手、多目的ルームでは剣道、卓球のほかダンス、エアロビクスやヨガ、太極拳といった有酸素運動、トレーニングルームでは器具を利用した各種トレーニングの利用が想定されております。

質問 競技種目が多様化する中、例えばボルダリングなどのオリムピック競技種目に興味を持ち、体験したいと思う子供たちや若者が増えると考え、幅広い種目に対応できる施設になるよう要望いたします。アンケートについては、市営体育館の利用者以外にもして頂いたほうが良かったと思いますが、市営プールを含め、現在の計画案にない種目については他に設備を整える予定があるのか伺います。

答 教育課長 整備することで市民のスポーツに触れ合う機会や利用者の増加が期待できる水泳等

の種目については、現在地、あるいは他の場所も含め継続した検討課題とされています。

質問 建設時期及び期間また建設期間中の利用について伺います。

答 教育課長 設計から建設、維持管理までを一括して民間事業者が受注して行うPPPを前提とした場合、令和3年度後半以降の着工となり、建設期間は一年半から二年程度です。また、期間中の利用については、現在のイメージではテニスコートの場所に体育館を建て、現在のものを潰して整備するため、利用者にはご迷惑が掛からないと考えております。

選挙投票率向上への市の取り組みについて

質問 市議会議員選挙における投票率向上に向けての市の取り組みを伺います。

答 市長 市民交流センターに期日前投票所を開設するとともに、防災行政無線及び防災アプリのお知らせによる投票の呼びかけや駅前等で啓発活動を実施いたします。



小沢 栄一 議員
[葦和クラブ]

災害発生時の対応について

質問 (1)長期休業期間中の対応について (2)緊急時の協定状況について伺います。

答 市長 (1)長期休業期間中については、葦崎市建設安全協議会のご協力をいただき、緊急時や災害時の対応も含めた、年度契約により迅速に対応しております。(2)緊急時等の協定状況については、平成24年に葦崎市建設安全協議会と、「災害時における応急対策業務等の協力に関する基本協定書」を締結しております。

空き家対策について

質問 空き家コーディネーターの活動実績及び成果、またその状況について伺います。

答 市長 活動実績については、地域の空き家の

状況や情報収集が799件、管理不全の空き家に対する関係者への通報・連絡活動が17件、空き家バンクへの登録交渉などの登録促進活動が64件であり、移住希望者に対する助言や移住後の支援などの入居促進活動が44件であります。なお、所有者の登記や相続の問題などにより、空き家バンクへの登録が大変困難な状況にありますが、引き続き、課題解決に努めてまいります。

質問 今後の空き家コーディネーターのあり方について伺います。

答 総合政策課長 15名の空き家コーディネーターを委嘱してから、10月末に任期である2年を迎えようとしており、コーディネーターの意見を聞いたうえで、活動実績等を評価・分析し、今後のあり方について、検討しているところであります。

農業対策について

質問 (1)耕作放棄地の実態について (2)情報発信の取り組み状況について伺います。

答 市長 (1)実態については、総面積542ヘクタールのうち、除草や抜根・整地等により、再生可能な農地が152ヘクタール、再生困難な農地が390ヘクタールであります。(2)情報発信の状況については、貸し借りの意向など、農業委員会が管理する農地情報をインターネット上で公開する、通称「農地ナビ」により、市内外の農業者に向けて情報の発信を行っております。

国道141号線の整備について

質問 国道141号線については、中田町小田川地内柳原神社周辺まで拡幅工事が終了しています。更に北杜市方面に向けての拡幅要望がされております。そこで、本年7月11日に地元住民、県中北建設事務所職員、市建設課職員によって行われた説明会以降の進捗状況について伺います。

答 市長 県において、柳原神社付近の整備に向け、道路予備設計業務委託及び測量調査業務委託を先月発注したと伺っております。



金井 洋介 議員
[Nプロジェクト]

防災・減災について

質問 今年度の葦崎市総合防災訓練の総評について伺います。

答 市長 本年度新たに実施した防災アプリによる職員参集訓練につきましては、集計などが瞬時にでき、大変有効であると感じました。また、飲料水の持参と漏電ブレーカーの作動確認は、徐々に定着してきており、今後も引き続き実施します。

質問 要配慮者の搬送訓練に安心して参加していただくよう有事の際の保険適用について周知をお願いいたします。

答 総務課長 市民総合賠償補償保険の対象となりますので、次回の訓練などの際には周知をしてまいりたいと思います。

質問 地域減災マップ作成の取り組みについて伺います。

答 市長 地域住民主体

その他質問

- ◆進む自動化への認識、対応について
- ◆葦崎市の魅力の発信について

による共助の活動として、現在年間3地区で作成しておりますが、自主防災組織連絡協議会を通じ、実施される地区が増えるよう周知してまいります。

通学路の安全対策について

質問 今後予定されている通学路の安全対策について伺います。

答 教育長 ハード面では、一時停止線や横断歩道の新規設置のほか、路面標示、路側帯の白線更新などの安全対策が関係機関により行われる予定であります。またソフト面では、防犯の視点もあわせて地域の皆様にウォーキングや水やりなどの日常生活を通じて行う、「ながら見守り活動」とスクールガードボランティアへの参加協力を全市内へのチラシ配布や防災アプリ、SNS等を活用し、周知することとしております。児童・生徒の登下

校を地域全体で見守る体制を強化してまいります。

質問 要望書が地区から出されており、通学路交通安全プログラムで対策をとったところ、地区の考えと異なってしまうことがあると聞いております。実施が県であれば、市であれ地区の要望に沿った形での対策がとられるように意思のすり合わせをしっかりと行いたい。ただ、働きかけをお願いいたします。

答 教育課長 関係機関により現地で実施される合同安全点検に地区の方の立ち会いの要請を行うなど、普段から利用されている地域にお住いの方の目線に立ったご意見もお聞きする中で、効果的な交通安全対策につなげてまいりたいと考えております。

質問 ブロック塀からだけでなく離れたら安全であるかの目安線を道路に引いたらいかが伺います。

答 建設課長 ブロック塀等を基本的に安全対策できる可能性が低いのであれば、路面標示は危険を回避する1つの方法として考えられます。試験的に実施したい考えもありますので、検討したいと思っております。



森本由美子 議員
[公明党]

その他質問

- ◆高齢者の外出移動手段の確保について
- ◆教育行政について
 - ・電子黒板の全クラスへの配置について
- ◆小武川河川敷の雑木の伐根について

高齢者ドライバーの支援について

質問 自動車への急発進抑制装置の後付けの助成について伺います。最近、高齢者の踏み間違いに起因した事故が各地で起こっており、対策が急がれています。自動ブレーキ搭載の新车への買い替えは高齢者にとって、経済的に大きな負担であり、運転免許の自主返納を促しても、車なしで日常生活が困難である地域では進まないのが現状です。そこで、車の後付けの急発進抑制装置の普及が必要と考えますが、購入の助成について伺います。

回答 高齢者ドライバーの安全確保は、国や県、市町村の連携が重要です。自動ブレーキ搭載車の普及を促進するため、購入補助や、運転免許の自主返納に対する支援など、様々な施策を講じてまいります。

ールバスの利用について伺います。通学路において、地域の目が行き届かない見守り空白地帯が増えていることが懸念されており対策が必要です。甘利小学校と荊崎北東小学校に通う児童の保護者や地域の方からスクールバスの利用の要望があり、実際に通学路を通ってみましたが、日中でも暗く感じ、保護者等が心配するものも無理もないと感じました。このような要望にどう対応しているのか伺います。

荊崎教育長 両校ともに、一部の保護者の方から学校や教育委員会への運行を望む声が寄せられた経過は承知しておりますが、統合の際の条件として区域を限定していることから、現段階では対応は困難な状況であります。今後、スクールガードボランティアへの参加協力を全市内へ周知し、児童・生徒の登下校を地域全体

教育行政について

質問 市内小学校のスク

で見守る体制を強化することとしております。

質問 その地域や保護者の考えを聞く機会が必要と考えますが、見解を伺います。

荊崎教育長 今後、地域、保護者の意見を拝聴する中でその方策について調査・研究していきたいと考えております。

終活支援について

質問 2025年には超高齢化社会を迎え、それに伴い多死化社会も到来します。特に、ひとり暮らしの方が亡くなるときに、誰が葬儀を行うのか、納骨、財産管理などといった様々な問題に對して生前に意思を示しておく終活は大変重要です。市民に対する終活支援の取り組みについて伺います。

荊崎市長 ひとり暮らし高齢者を訪問し、これからの人生についての想いを整理し、身近な家族等と話し合うための「想いのマップ」を配布していますが、今後、老壮大学やライフカレッジなどの機会を通じて紹介していきたいと考えております。

お詫びと訂正

第181号
(2019年
8月号)

P.6下段「平成30年度会派調査研究の実施状況」に掲載誤りがありましたので、お詫び申し上げます。

	会派名	研修先	研修内容	実施日時
正	荊政クラブ	TKP 東京駅八重洲カンファレンスセンター	質問本番の取り組み方	平成31年1月16日
		TKP 東京駅八重洲カンファレンスセンター	質問本番の取り組み方	平成31年1月16日
		長野県駒ヶ根市	サテライトオフィス事業	平成31年2月 6日
		長野県諏訪市	相手意識に立つものづくり教育	平成31年2月 7日
		長野県茅野市	小中一貫教育	平成31年2月 7日

編集後記

10月の市議会議員一般選挙により新たな議員構成による議会運営がスタートし、2か月が経ちます。今号からは議会だより編集委員会の委員も新たなメンバーとなりました。より一層の内容充実と分かり易い紙面を心がけてまいりますので、引き続き、ご愛読くださるようお願いいたします。

さて、先月10月10日、本市は市制施行65周年を迎えました。台風19号の影響で武田の里フェスタと併せ、やむなく記念式典も中止されましたが、令和の幕開けである本年、『第7次総合計画』に基づき、市民であることを誇りに住んで良かったと実感できるまちづくりを目指し、市民、行政、議会が知恵を絞って、共に65年目の第一歩を歩んでいきたいと考えております。年末を控え、市民の皆様におかれましては、お忙しい時期を迎えますが、健康に留意され、輝かしい新年となりますようお祈り申し上げます。

(宮川 文憲)

議会だより編集委員会
委員長 宮川 文憲
副委員長 秋山 祥司
委員 清水 康雄
委員 守屋 久
委員 浅川 裕康
委員 小沢 栄一

12月定例会日程(予定)

- 12月 5日 開会
諸報告
市長所信表明
- 16日 一般質問
- 17日 一般質問
- 18日 議案審議・財務常任委員会(午前)
総務産業常任委員会(午後)
- 19日 文教厚生常任委員会(午後)
- 23日 議案審議
委員会報告
閉会

■上記日程は予定です。定例会前の議会運営委員会において正式に決定されます。

※議会だより発行前に開会することもあるので、市ホームページでご確認いただくか、議会事務局にお問い合わせください。

■総務産業常任委員会並びに文教厚生常任委員会の傍聴を希望する方は、開催日当日の1時間前までに申出が必要です。

■本会議は、パソコンやスマートフォン、タブレットで議会ライブ中継をご視聴いただけます。

韮崎市議会 議員紹介

- ① 氏名(ふりがな)
 - ② 年齢
 - ③ 当選回数
 - ④ 地区
 - ⑤ 電話番号
- ※年齢は10月10日現在



① 中島美弥子
(なかじま みやこ)

② 58歳

③ 1回

④ 龍岡町

⑤ 23-3805

議席番号 1



① 功刀 正広
(くぬぎ まさひろ)

② 53歳

③ 2回

④ 神山町

⑤ 22-0890

議席番号 2



① 秋山 祥司
(あきやま しょうじ)

② 58歳

③ 2回

④ 富士見2丁目

⑤ 22-7555

議席番号 3



① 金井 洋介
(かない ようすけ)

② 44歳

③ 2回

④ 龍岡町

⑤ 23-0211

議席番号 4



① 木内 吉英
(きうち よしひで)

② 49歳

③ 2回

④ 若宮1丁目

⑤ 22-1628

議席番号 5



① 小沢 栄一
(おざわ えいいち)

② 55歳

③ 2回

④ 藤井町

⑤ 22-6078

議席番号 6



① 内藤 正之
(ないとう まさゆき)

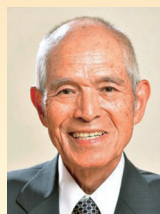
② 64歳

③ 2回

④ 清哲町

⑤ 23-5873

議席番号 7



① 渡辺 吉基
(わたなべ よしもと)

② 75歳

③ 2回

④ 旭町

⑤ 23-0340

議席番号 8



① 浅川 裕康
(あさかわ ひろやす)

② 42歳

③ 3回

④ 龍岡町

⑤ 23-2900

議席番号 9



① 守屋 久
(もりや ひさし)

② 57歳

③ 3回

④ 穴山町

⑤ 25-5067

議席番号 10



① 宮川 文憲
(みやがわ ふみのり)

② 69歳

③ 3回

④ 穂坂町

⑤ 22-2194

議席番号 11



① 清水 康雄
(しみず やすお)

② 70歳

③ 3回

④ 旭町

⑤ 22-4388

議席番号 12



① 田原 一孝
(たはら かずたか)

② 72歳

③ 4回

④ 龍岡町

⑤ 22-0879

議席番号 13



① 興石 賢一
(こしいし けんいち)

② 75歳

③ 4回

④ 龍岡町

⑤ 22-2311

議席番号 14



① 一木 長博
(いちぎ たけひろ)

② 71歳

③ 6回

④ 円野町

⑤ 27-2328

議席番号 15



① 小林恵理子
(こばやし えりこ)

② 64歳

③ 7回

④ 中田町

⑤ 25-4103

議席番号 16